

暑中お見舞申上げます

おかげさまでA.T.Network通信も今回で40号となりました。創立記念日の8月と新年にお届けするように、時にはネタ不足で苦労したり写真のクレジットを間違えて謝罪文を再送したりしながらですがなんとか続けております。

今年は梅雨に入って「ウェスタ川越」がオープンしました、ここ数年続いた大型プロジェクトもこれで一段落になりそうです。アラウンド還暦の私にとっては年々消耗度が高くなっておりますが、まだまだ元気で続きます。

A.T.Network 代表 近江 哲朗

西部ふれあい拠点施設

“ウェスタ川越・大ホール” オープン

蔵の街として多くの観光客で賑わう私が好きな街川越駅の東側エリアのちょうど反対側、川越駅西口から徒歩で約5分という極めて理想的な場所に「ウェスタ川越・大ホール」が6月末に柿落し公演を終えてオープンしました。

合計4万㎡ほどの複合施設のなかで、この大ホールが、他の施設から遅れること約3ヶ月、これで全館完全オープンです。

大ホールは1712席を有する大型多目的ホールで、3層にわたる客席で構成され舞台には最新鋭の舞台設備機器が用意されています。

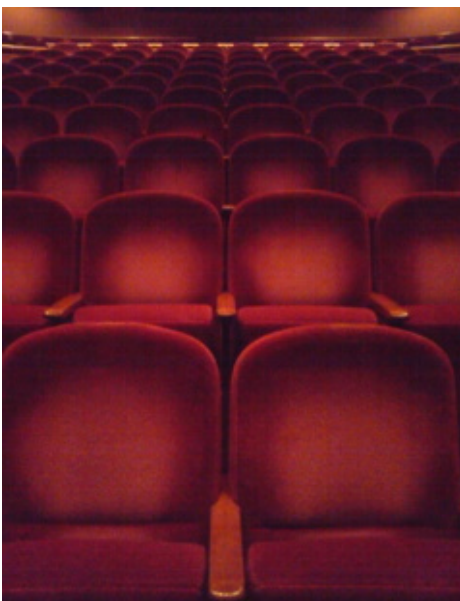
オープニングシリーズもこれから中盤になります。多種多様な公演がお待ちしておりますので是非お越しください。



設計：佐藤総合計画

写真-A. T. Network

継続的改修 森のホール21



ここ数年、極端に長い休館を伴わずに実施している千葉県松戸市の森のホール21は、今年是小ホールの舞台設備操作系が改修対象です。

小ホールは516席ながら多層バルコニー形式の客席を持ち、当初は演劇重視型多機能ホールというコンセプトの基に建設されました。オープンして22年を迎えますが、稼働率は常に高く、実態としては市民の音楽利用も少なくない状況で地域の舞台芸術を支えるといったコンセプトに柔軟に変化しつつあります。

今回は舞台機構設備、舞台照明設備、舞台音響設備それぞれの操作系を中心に改修して現代に相応しいホールとしてリフレッシュします。



設計：A&T建築研究所

写真-A. T. Network

編集後記 (近江)

どうしても梅雨の前夜や台風の時期は大気が不安定になり、そうすると肋間神経痛や坐骨神経痛が賑やかになって困ります。毎度のことですが闘いが続きます。トホホ (近江)

夏季休暇のご案内

本年は13日(木)～14日(金)を夏季休暇とさせていただきます、また個人的に時期をずらして変則的の休暇も考えております。どうぞご了承ください。